



令和7年6月定例議会 一般質問抜粋

質問

森本慶三記念館の飲食利用の計画はあるのか



答弁

これまでの社会実験により、飲食利用について一定のニーズは確認できているが、収益性や継続性の観点から、運営形態や内容についてさらに検証する必要がある。

民間活力の導入を基本に、城下スクエアとの一体的な利活用を想定している。今後、民間事業者への※サウンディングなどを行いながら、本年度中に方向性を固めたい。

※あるテーマについて意見や情報を集めるために行う話し合いや調査のこと

質問

熱中症搬送件数と年齢層・発症場所は
また、熱中症注意喚起のために、新たな施策はあるのか



答弁

令和6年度の熱中症搬送件数の内訳で多いのは、65歳以上74.4%、発生場所は住宅で43件となっている。

本年度から新たに、民間の力を利用し、熱中症弱者の見守り・声かけなどを行う「熱中症対策普及団体」の募集を開始している。

質問

飼い主のいない猫について、定住自立圏における県に対する補助事業拡充の要望活動の進展は



答弁

要望書の素案を作成中で、5月22日に行われた定住自立圏の担当者会議においても、その方向性を確認した。圏域内での調整を重ねていきたい。

ボランティア団体への助成を要望しているが、市は「協力の仕方は様々」とし「動物愛護施策の周知や事業の紹介」ととどまっています。市民の小さな声に寄り添う努力を引き続き要望していきます。